

大森西地区公共施設整備計画(素案)に対するご意見・ご要望等について【回答】

平成30年9月21日
大 田 区

No.	該当施設	ご意見・要望	回答	担当部局
1	整備計画全般	一つにすべての機能を持たせることは無理です。せめて建物を二つに分け、例えば保育園は別にする、あるいは区民センターにあったような体育館や集会室を備えた施設を別に作るなどしてほしい。	本計画予定地は、旧大森第六小学校の統廃合に伴う施設の暫定活用という位置付けで、こらぼ大森として施設運営を続けてまいりました。計画の策定にあたっては、行政需要・地域課題等を把握したうえで、将来を見据えた各施設のあり方等を見直し、適正な施設規模を考慮しながら、設計業務を進めてまいりたいと考えております。	施設整備課
2	整備計画全般	現行と計画案の具体的な面積の差を公表すべき。すべての子育て世代に告知してほしい。高齢者利用施設を新設するならば地上五階建てとか地下二階にして、限られた面積を縦に有効活用すべきである。	現行と計画案の面積比較については、今後の基本設計・実施設計の詳細な検討の中で、具体的な数値を算出してまいりたいと考えております。 面積の有効活用については、建築基準法の容積率を十分に活かしつつ、日影等、周辺にお住まいの方々の生活環境への影響にも配慮した整備計画を検討してまいります。	施設整備課
3	整備計画全般	大森西区民センター建替時には、高い施設を建てないで欲しい。	現段階では、現大森西区民センター跡の活用について、新設の建物建設は予定しておりません。但し、今後新たな施設を建設する場合は、地域特性や行政需要を踏まえた施設の適正な配置を行うほか、日影等、周辺にお住まいの方々の生活環境への影響にも配慮した整備計画を検討してまいります。	施設整備課
4	整備計画全般	意見箱の設置について、回覧板、掲示板など活用して、積極的に知らせてほしい。	今回、皆様からご意見・ご要望をいただくにあたり、「ご意見箱」を大森西特別出張所、大森西区民センター、こらぼ大森に設置しました。同時にインターネットによるご意見・ご要望も承り、皆様から多くのご意見を寄せていただきました。	地域力推進課 (施設整備課)
5	整備計画全般	説明会は水曜日等より金曜日にして欲しい。子連れで次の日学校があると行きたくても行けない。	次回以降の住民説明会においても、出来る限り、広く区民の皆様にご参加いただけるように、周知方法・開催日時等を検討してまいります。	施設整備課
6	整備計画全般	公園用地 ・こらぼ大森夏祭り・ポレポレECOまつり・盆踊り等、地域コミュニティのための広いスペースの確保 ・災害時に対応した、かまに転身できるベンチの設置や簡易トイレの汚物を下水に流せるように予め設置場所を決め地中に下水管を通す等の工夫を希望 ・プレイパークとして整備(日頃、土や火に触れる機会の無い子どもたち体験の場の整備)	現段階では、複合施設の敷地内に、地域の方に自由にご利用いただくことができる公開空地、また現大森西区民センターの跡地活用については、公園等、広い空間の確保を検討しております。	地域力推進課 (道路公園課) (施設整備課)
7	整備計画全般	大森沢田東町会の一員として… ① 大森沢田東町会 役員との話し合いの機会を設けてほしい。 ② 市民消防隊における訓練場所及びポンプ倉庫等の確保してほしい。 (現在は、沢田東児童公園にて実施) ③ 沢田東児童公園の代替地の確保 ・現在、餅つき大会・お祭りの御酒所・消防隊訓練などで公園を利用している。 ※ お祭り時は環七を渡行する山車、神輿の休憩場所として出張所の駐車場を借用 ・災害時に備え、公園内に防災備蓄倉庫を設置してほしい。 (羽釜・ガスコンロ・流し台・テーブル・テント等の保管)	今後も引き続き、各町会の方々と意見交換をさせていただきながら、基本設計・実施設計の中で検討してまいります。	施設整備課 (地域力推進課) (防災危機管理課)
8	整備計画全般	近隣住民として… ① 建物外壁の工夫(酷暑等を想定し、太陽光を反射し、近隣住宅に照り返しのない塗装色・タイル等にしてほしい) ② 平時において、騒音・振動のないようにしてほしい。(空調機等の各種機械音・車両) ③ 迷惑駐車・駐輪への対応(適正な数の駐車場・駐輪場の設置及び来館者への周知指導) ④ 東側道路の改修 ・東側道路は車が通る時に建物がひどく揺れることが度々ある。本計画でにおける敷地外周に幅2mの歩道を設ける際に、合わせて改善してほしい。	今後の基本設計・実施設計の詳細な検討の中で、周辺にお住まいの方々の生活環境への影響にも配慮しながら、施設構造等の検討を行ってまいります。	施設整備課
9	計画予定地	植栽ですが「桜の樹」を残してほしい。	既存の樹木については、記念樹等の背景を踏まえながら、専門家による調査を行い、活用できるものについては移植も含め、今後の基本設計・実施設計の中で検討してまいります。	施設整備課
10	計画予定地	建替えにあたり、駐輪場スペースを広く確保してほしい。(50台分程度)	置き込む施設用途や時間帯別の利用者状況等を踏まえながら、必要な駐車場・駐輪場の設置台数について検討してまいります。	施設整備課

大森西地区公共施設整備計画(素案)に対するご意見・ご要望等について【回答】

平成30年9月21日
大 田 区

No.	該当施設	ご意見・要望	回答	担当部局
11	計画予定地	大森西特別出張所はなぜ(仮称)大森西二丁目複合施設(現こらぼ大森)に移転する必要があるのか？大森北四丁目複合施設にまとめることはできないのか。	大森西特別出張所は昭和51年に建設(築40年以上経過)され、老朽化が進んでいる施設の一つであります。また、地域の核としての役割を担う特別出張所の改築にあたっては、休館時期を設けることも難しく、現地改築または大規模改修を行う際には、仮設庁舎を要します。このことから、大森西地区の再編における「新たな地域拠点の形成」を目指すにあたり、特別出張所を当該地区の中心部に位置する計画予定地への移転・複合化を計画しました。また、大森北四丁目複合施設は、入新井特別出張所管内に位置してするため、大森西特別出張所を移転・配置することはありません。	施設整備課 (地域力推進課)
12	計画予定地	雨水利用の建物 ① 平時の水道水の節約、夏場などの水不足時を視野に入れた、トイレ等の雨水利用 ② 災害時の断水時における生活用水としての雨水利用 ③ 保育園児のプール利用時の雨水利用 ④ 大森沢田東町会の防災拠点・避難所としての災害時の生活水の確保	今後の基本設計・実施設計の詳細な検討の中で、雨水等、自然環境を有効的に活用した施設構造等の検討を行ってまいります。	施設整備課
13	計画予定地	防火用水槽の設置 ・ 雨水利用と併せ、災害時における生活水の確保	今後の基本設計・実施設計の詳細な検討の中で、災害時を想定した避難所機能等の検討も併せて行ってまいります。	施設整備課
14	計画予定地	屋上の利用 ・ 全面金網張りフェンスなど、乗り越えて外に行けないようにする。(ボール遊び可) ・ 大洪水時には、天面が洪水の浮力で自動開閉でき外に逃げられるようにすると良い。 ・ 保育園の園庭としての活用検討(砂場など、猫の糞尿の心配) ・ 子ども交流センターでの活用検討(芝グラウンド等、活動スペースの代替)	屋上の有効活用についても、地域の方々のご意見を伺いながら、基本設計・実施設計の中で検討してまいります。	施設整備課
15	計画予定地	冷暖房機能の設置 ・ 平時・災害時における、猛暑・寒冷に備えた冷暖房機能を設置してほしい。 (避難所(体育館)機能の強化) ・ 温暖化の影響や異常気象への対応	各諸室における冷暖房機能の設置については、施設利用者等の活動環境や災害時における避難所機能等の整備の視点を踏まえながら、今後の基本設計・実施設計にて検討を行ってまいります。災害時における避難所(体育館)の冷暖房機能の設置においては、平時の施設利用料にも影響するため、基本設計・実施設計の中で検討してまいります。	施設整備課
16	計画予定地	停電時用照明 ・ 災害時・停電時に対応した、発電機から電力を供給できる設備を設置してほしい。 (平時に使う照明の配線で、電源の入力を切り替えられるように工夫する等)	今後の基本設計・実施設計の詳細な検討の中で、災害時を想定した避難所機能等の検討も併せて行ってまいります。	施設整備課
17	計画予定地	一度建てれば長く使われる建物です。平時においても災害時においても、予め利用のされ方を考慮して、機能的な建物になることを期待する。		
18	計画予定地	ピロティの設置 ① 車寄せが出来、車いす利用者の車の乗降時・荷物の搬出入で、濡れることのないような構造 ② 災害時の炊き出し火気使用場所(雨天時に対応) ③ 施設でイベントなどを行う際の模擬店等設置スペース(水道があると良い)	今後の基本設計・実施設計の詳細な検討の中で、誰もが気軽に利用できるユニバーサルデザイン・バリアフリーの観点や、災害時における避難所機能等としての活用を視野に入れた施設の検討を行ってまいります。	施設整備課
19	こらぼ大森	園庭も芝生としてスペースを確保してほしい。 子供達が安心して走り回れる広場に、「祭り」のイベントにも対応できるようにして頂きたい。 「公開空地」を単なる公園ではなく、芝生の広場にしてほしい。	大森西保育園における園庭の芝生化につきましては、区立保育園の設置基準や他の保育園との整合性も考慮しながら、今後、所管部局と調整・検討してまいります。また、「公開空地」での公園整備における芝生化についても、併せて公園設置基準や芝生の維持管理コスト・管理手法等を踏まえながら、引き続き検討してまいります。	施設整備課 (地域力推進課) (保育サービス課)
20	こらぼ大森	会議室は調査の結果使用頻度が低いため多くは作らないとのことだが、大森西区民センターの集会室や和室、「こらぼ大森」の会議室は結構使われています。	現在の利用状況やご要望等を踏まえながら検討してまいります。	地域力推進課
21	こらぼ大森	会議室の需要は結構ある。 25名程が使える会議室を3室(うち1室に暗幕)、大型スクリーン・プロジェクター・マイクの備品設備の常時貸出しを希望する。また、50名程が入れる会議室2室もご検討してほしい。		
22	こらぼ大森	温水プールは必要ないと思う。	温水プールの設置につきましては、地域の方々のご意見を伺いながら、維持管理コスト・管理手法等、総合的な視点から検討を行ってまいります。	施設整備課

大森西地区公共施設整備計画(素案)に対するご意見・ご要望等について【回答】

平成30年9月21日
大 田 区

No.	該当施設	ご意見・要望	回答	担当部局
23	こらぼ大森	なぜ芝生をなくすのか。グラウンドを残すか別に作り直すことを希望する。 地域と子供(学童)で行っているポレポレエコまつりは大盛況であり、グラウンドがないとサッカー少年達の練習も出来なくなる。	現こらぼ大森については、旧大森第六小学校の廃校に伴い、施設の有効活用の視点から、暫定活用として施設運営を続けてまいりました。 一方で、これまで長く地域の皆様にグラウンド等、運動施設をご利用頂いていた経緯や利用状況等をしっかり把握したうえで、大田区公共施設等総合管理計画に基づき、大森西区民センターの跡地活用を含め、検討を行ってまいります。 また、グラウンドの仕様(土・芝生等)についても維持管理コストや管理方法等を含め、総合的な視点から検討してまいります。	施設整備課 (地域力推進課)
24	こらぼ大森	体育館等、活動場所が純減する案である。利用状況を踏まえた計画となっているのか。 具体的な根拠を示してほしい。	体育室2か所の設置は、敷地の規模から厳しい状況ですが、多目的に利用できる部屋を設置する等、利用実態に合った方策を検討してまいります。	地域力推進課
25	こらぼ大森	ただ単に各世代の施設を集めただけでは、真の交流は生まれず、どこかが中心となって交流できるようにする必要がある。子供交流センターやコラボが企画してきたイベントの継続・進化がより重要だと考える。 (交流のリード役を、今後どこが担っていくのか?)	各施設を複合化するにあたっては、単に施設の集約をするだけでは併設施設と変わりありません。 本施設整備にあたっては、複合施設の利点を十分に活かし、効果的な運用により施設間連携等を行うことが、真の交流の場の構築に向けて重要な要素であると考えております。	地域力推進課 子育て支援課
26	こらぼ大森	こらぼ大森や子ども交流センターは、存続するという理解でよいか。 複合施設になる中で、実は組織の見直しなども計画されているか。	現こらぼ大森については、旧大森第六小学校の廃校に伴い、施設の有効活用の視点から、暫定活用として施設運営を続けてまいりました。そして、今回の旧学校跡地を活用した本整備計画では、こらぼ大森・子ども交流センターの機能を残しつつ、行政需要・地域課題の解決に向けて、一部機能を見直した形で継続した運営をしていきたいと考えております。 その際は、施設の運営者・利用者等のご意見も踏まえながら、新たなあり方を構築していきたいと考えております。	施設整備課 (地域力推進課) (子育て支援課)
27	こらぼ大森	現在のこらぼ大森と同等程度の規模での活動維持を希望する。	現在のこらぼ大森の規模を移転することは、敷地の規模から困難です。活動が続けられるよう配慮してまいります。	地域力推進課
28	こらぼ大森	印刷室 ・ 町会役員会の案内や総会資料などの印刷に重宝している(月1, 2回程度の利用) ・ 印刷用紙を各団体毎に置いておけるロッカーが有るとなお良い。		
29	区民利用施設	20人以下、50人以下、それ以上の人数に対応できる会議室をそれぞれ作ってほしいです。 また、会場費も3時間位を1,000円以内で使わせてほしい。	現在の利用状況やご要望等を踏まえながら検討してまいります。	地域力推進課
30	区民利用施設	現こらぼの「ワーキングルーム」のような印刷したり、作業出来るスペースは残してほしい。 今あるロッカールームのようなものを作ってください。 料理教室ができる調理室を作してほしい。		
31	区民利用施設	現在ある広さの体育室を2か所確保してください。この他に、卓球など天井が低くてもできる体育室を確保してください。	体育室2か所の設置は、敷地の規模から厳しい状況ですが、多目的に利用できる部屋を設置する等、利用実態に合った方策を検討してまいります。	地域力推進課
32	区民利用施設	ピアノ(グランドピアノとアップライトピアノ)のある部屋を複数作ってください。	利用の需要や外部へ漏れる音の影響等を踏まえ、検討してまいります。	地域力推進課 (施設整備課)
33	区民利用施設	歌や楽器を使える部屋、防音装置の多少ある部屋が欲しい。		
34	区民利用施設	体育館は、バドミントンコート2面分は欲しい。他に卓球用の部屋もほしい。 シャワールーム、更衣室があればなお良い。	体育館の面積は、現在、検討中です。他に多目的に利用できる部屋を設置する等、合わせて検討しております。シャワールーム、更衣室の設置については、設置が可能か否かを含め検討してまいります。	地域力推進課
35	区民利用施設	地域の住民が集まり、会議や新年会、お楽しみ会などができるような場所や、調理できる機能をもった場所を作ってください。	複数の部屋の間仕切りを外すことで、広く利用できる部屋とする等、工夫してまいります。 調理室については、その必要性について検討してまいります。	地域力推進課
36	区民利用施設	体育館の利用者は非常に多く、体育館一つだけでは補えない。	体育室2か所の設置は、敷地の規模から厳しい状況ですが、多目的に利用できる部屋を設置する等、利用実態に合った方策を検討してまいります。	地域力推進課

大森西地区公共施設整備計画(素案)に対するご意見・ご要望等について【回答】

平成30年9月21日
大 田 区

No.	該当施設	ご意見・要望	回答	担当部局
37	区民利用施設	誰でもロビー憩いの場 ・老若男女、地域の誰もがいつでも利用できるスペースの設置 (現こらぼ大森の”ふれあいルーム”を拡充したイメージ) ・夏場における、特別出張所などの施設で”お休み所・涼み所”として場の提供 ・住民がいつでも自由に過ごせるコミュニティのための場	利用実態や要望等を踏まえながら検討してまいります。	地域力推進課
38	子ども交流センター	こらぼ大森内学童保育室は、様々なゲーム等、イベントを企画し、親から離れキャンプファイヤーなど、色々な経験させてくれる。親同士も仲良くなり、子育て環境が豊かで活性化される。	放課後ひろばにおいても楽しいイベントを実施してまいります。親子での交流や宿泊イベントについては、子ども交流センターの活動のひとつとして、実現の方策を検討してまいります。	子育て支援課
39	子ども交流センター	働く女性がここ10～20年増加し続ける中、小学校内に学童を移して、学校内で賄えるのか。	開桜小放課後ひろばの学童保育定員は、現在のこらぼ大森の定員と同じ80名としております。現時点では直ちに複数の施設を用意しなければならない状況にはないため、長期的対応については、今後の課題であると考えております。	子育て支援課
40	子ども交流センター	こらぼの「ほかほか」という赤ちゃんと母親のコミュニティを良く利用していたが、核家族にとっては友達もでき、子育てや子供の成長の悩みも相談できる場所でした。	乳幼児関係事業については、今後も(仮称)大森西二丁目複合施設の中で継続していく計画です。	子育て支援課
41	子ども交流センター	学校跡地を最大限に活用した、独自の取り組みとして、以下の取り組みを実施している。子ども交流センターでしか実現できないものであり、世代間交流・地域活性の観点でも有益である。継続を強く希望する。 ① 音楽室を利用した活動 ⇒ 中高生のライブ活動、ミニコンサートなどの企画、ダンス ② 工作室を利用した活動 ⇒ くらぶ活動、地域の名人を招いた工作、染め物織り等昔体験 ③ 調理室を利用した活動 ⇒ 食育全般、こどもランチ会企画等 ④ 図書館 ⇒ 子ども中心の図書館。(大人を気にする必要がない) これらの活動を継続するための必要リソースについて、子ども交流センターとよく相談をし、確保してほしい。できなくなる活動、現状比劣化する設備がある場合、その対象(イベントor施設)は何か、具体化と関係者の理解を求めると及び代替策の検討を求め。 子どもに特化したものではなく、世代交流も可能とするものが多い。新施設の世代間コンセプトとも一致するものであり、今後、より進化させるべき活動だと考える。		
42	子ども交流センター	子ども交流センターの活動は、児童館で提供されるプログラムとは異なり、例えば、「ほかほか」では、絵本の読み聞かせ・歌・ダンス・工作や子育ての悩み相談等、様々なプログラムを考えていただいている。地域の方々や親たち、先生方、子どもたち皆で作りに上げているものだと思う。大森地域での子育てをより充実させるためにも、子ども交流センターの活動をできるだけ存続させてほしい。	新施設の子ども交流センターで実施する事業については、利用実態や需要等を踏まえながら、運営法人と丁寧に協議を重ね決定してまいります。	子育て支援課
43	子ども交流センター	季節の行事や食べごとクラブなど、これまでの活動を残してほしい。		
44	子ども交流センター	乳幼児クラブは、子どもにとっても、保護者にとっても、大切な場所である。残してほしい。		
45	子ども交流センター	ポレポレECOまつりはこれからもやってほしい。		
46	子ども交流センター	建て直しはよいが、子どもの利用できる施設の存続を強く希望する。 活動場所の縮小を最小限にとどめてほしい。		
47	子ども交流センター	子ども交流センターの存続を希望する。 保育園に入れない状況で不安になっていた時期にこらぼ大森に出会い、職員の方々、そして同じ悩みを抱えている親御さんと交流することで不安が解消され元気になれた。子どもが増えたという事実を確認できてから行政が対応するのでなく、子どもが増えるような環境を先に整備することが、これからの行政の重要な責任であると期待している。高齢者と子どもたちが触れ合い、交流できる場所は必須だと考える。	引き続き、子ども交流センターに活動していただく計画としています。新施設は、地域包括支援センターやシニアステーション等の高齢者対象施設との複合施設とする計画であり、複合施設のメリットを生かし、それぞれの施設の利用者が交流できるものにしていければ、と考えております。	子育て支援課
48	大森西保育園	子ども達の部屋の広さがこれで確保出来るのか。	法基準はもとより、現在の水準を確保するように計画しております。	保育サービス課

大森西地区公共施設整備計画(素案)に対するご意見・ご要望等について【回答】

平成30年9月21日
大 田 区

No.	該当施設	ご意見・要望	回答	担当部局
49	大森西保育園	不審者対応等、セキュリティはどのように行うのか。	保育園と他の施設との出入口は完全に分離します。 また、門にはオートロックを、園の周囲にはフェンスを設けることで、園児の安全を確保します。 詳細については、今後の基本設計・実施設計の中で検討してまいります。	保育サービス課 (施設整備課)
50	大森西保育園	運動会会場を探すのに苦労している。もっと園庭を広くできないか。	他の施設との調整も図りながら、必要な面積の確保に努めてまいります。	保育サービス課
51	大森西保育園	大森西保育園の敷地面積は減らさないでほしい。		
52	大森西保育園	現地での建替え若しくは構造補強での対応を希望する。 (ビルの一フロアは、採光も風通しも悪くなる。送り迎えの時の自転車が混雑する。)	保育園は休園できない施設であり、現地建替の場合は、改築中に代替施設(仮設園舎)が必要となります。そのため、代替施設の整備に要する時間やコストを勘案した結果、現行の計画で進めることが適当であると判断しております。 採光や通風、自転車等の課題につきましては、支障が生じることのないように努めてまいります。	保育サービス課 (施設整備課)
53	大森西保育園	園庭は、1階である必要はあるか。屋上に設けることはできないか。 多くの保育園が道路など外部から園内を見えないようフェンスで目隠し等、対策をしている。防犯の意味でも屋上が好ましいと考える。	子どもの心身の発達には、乳幼児期から汗をかきながら体を動かして遊ぶこと、土や動植物に触れられる環境にあること、等が大切です。そのためには、可能な限り、屋上ではなく大地を踏みしめられる園庭であることが望ましいと考えております。また、防災の観点からも、地続きの園庭が円滑な避難に適しております。なお、防犯については、設計時に十分に配慮を行って、万全を期してまいります。	保育サービス課
54	大森西保育園	限られた敷地・延床面積の中で、施設間でシェアしていく場合、1階空地部分は様々な利用が考えられる。保育園に占有されるのは好ましくないと考える。	子どもの心身の発達や防災等、保育の特性から園庭を配置しております。大森西地域の子どものための健全な成長のため、御理解と御協力をお願いいたします。	保育サービス課
55	大森西保育園	現状と比べ、周辺の住宅等が道路を挟んでいるとはいえ迫っているため、1階では開放感が望めないのではないかと。	保育室からすぐに園庭に出られる環境が、子どもの心身の発達や非常時の避難の観点から重要であると判断しております。現行計画の中で、創意工夫し、開放感のある空間づくりに配慮してまいります。	保育サービス課
56	大森西保育園	万が一床上浸水した場合に、限られた職員・時間の中で園児全員を階上に上げられるか。 床上浸水後の片付け期間中に園児の受け入れは可能なのか。 可能であれば保護者の自宅の片付けや職場への出勤もままならなくなる。	園では、災害の発生に備え、防災訓練を毎月実施しております。現園舎においても浸水時には、上階に避難することとしており、新施設においても同様です。子どもの心身の発達等良好な保育環境の確保や、地震、火災などからの避難におけるメリット等を優先し、保育園を1階に配置することといたしました。浸水被害を受けた場合などには、可能な限り早期の受け入れ再開に努めてまいります。	保育サービス課
57	跡地活用	公園が現大森西区民センターエリアにできる案について、グラウンドと公園では目的が異なるので、代替にはならない。芝生グラウンドをつくってほしい。	現大森西区民センターの跡地活用については、公園等、広い空間の確保を検討してまいります。 また、こらぼ大森にて実施されてきたイベントの代替地についても併せて検討してまいります。	施設整備課
58	跡地活用	現大森西区民センター跡の公園について、どのような公園ができるのか具体的に示してほしい。こらぼ大森内グラウンドで実施してきたイベントが、ここで代替できるのか。		
59	跡地活用	跡地の計画についても発表すべき。(大森西区民センター跡地の活用等)		
60	跡地活用	大森西特別出張所跡地が「区利用跡地」とは具体性に欠けている。高齢者施設として活用したらどうか。 また学童保育も現行の小学校と合併したら狭すぎる。 地下地上に増設を希望する。	現大森西特別出張所の跡地については、児童相談所と子ども家庭支援センターの児童虐待を含む相談機能を併せ持つ「(仮称)大田区子ども家庭総合支援センター」の整備を予定しております。 開校小学校内に設置する学童保育については、法令等に定める基準に従って設置する専用室のほか、体育館、図書室など、学校施設を活用して、子ども達がさまざまな活動が楽しめるよう、配慮してまいります。	施設整備課 子育て支援課
61	児童相談所	大森西特別出張所の跡地に子ども家庭総合支援センターを新たに作るにあたり、当該センターの目的や、ここだけ独立して建物を本件用に新設する必要性が不明。 現こらぼ大森のリソースが現状比劣後すると思われる中、当該センター専用リソースが確保される理由が知りたい。既存の区の施設内に作ることはできないのか？	(仮称)大田区子ども家庭総合支援センターは、児童相談所と子ども家庭支援センターの児童虐待を含む相談機能を統合し、整備すると共に家庭に課題を抱える子どもの一時保護所を一体的に整備する施設です。核家族化が進む中で周囲に相談する相手がいない保護者が増えており、子育ての悩みに応える機能が行政に求められていると共に、増え続ける児童虐待等の深刻なケースの予防と解決に基礎自治体である区が責任を持って取り組むことが求められています。区の人口規模から、相談や子どもの一時保護所の必要面積を想定すると概ね4000㎡が必要となり、新たな施設として建設する必要が生じました。現・大森西特別出張所を建設予定地として選定した理由は、環状七号線に面する区内各地域へのアクセス性の良さ、子どものための一時保護所に適した居住環境が両立する場所であること、こらぼ大森をはじめ地域活動が盛んで地域で子どもを守り育てる意識の高い地域性であること、等によるものです。大森西地域の子どもやその家庭への支援はもちろんのこと、大田区の子どもと子育て家庭への支援のため、事業への理解と御協力をお願いいたします。	子育て支援課 (施設整備課)